



アフリカの未電化地域で電力サービスを展開するスタートアップ WASSHA 株式会社を金融面からサポート

商工中金は、革新的な製品・サービスにより社会課題を解決しようとするスタートアップ企業の皆さまを、関係機関と連携しながら、積極的にサポートしています。

商工中金（スタートアップ営業部）は、WASSHA 株式会社（本社：東京都文京区、代表者：秋田 智司）に対し、事業拡大に必要な資金として、3億円を融資しました。

同社は、電力インフラが未整備なアフリカ地域で、ソーラーLED ランタンのレンタルサービスを展開するスタートアップ企業です。一般家庭向けや漁業用の自社製ランタンを取り扱い、現地小売店を通じ安価に提供することで、経済活動を支援しています。

今回同社は、調達した資金を活用し、ソーラーLED ランタンの在庫を拡充し、現地で高まるニーズを取り込み、更なる事業成長を目指します。

商工中金は、経営者や関係機関へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を実施し、同社の強みや課題を共有。同社の取組みは、アフリカ現地の教育・医療をはじめとした生活の質の向上に貢献するものと考え、本融資契約を締結しました。なお、本件は「経営者保証に関するガイドライン」に則り、無保証としています。

商工中金は、スタートアップ企業の皆さまのサポートを通じ、経済の発展に貢献してまいります。

【WASSHA（ワッシャ）株式会社の概要】

所在地	東京都文京区本郷7丁目3番1号 東京大学南研究棟アントレプレナーラボ
代表者	秋田 智司
資本金	100万円
従業員	195人（2025年7月現在）
設立	2013年11月
業種	電力インフラのサブスク事業 アフリカ圏内の小売店プラットフォーム 構築・運営等

